



火事は、これまで作りあげた財産を瞬のうちに失わせる。2月5日の建物火災では、親が留守中に出火。一戸全焼。かろうじて幼い二人の命は救われた。体力や判断力の不十分な幼児の留守番は危険。路面一ばいの放水の中、子供の三輪車が……

暮らしの中で、いざという時に備えての初期消火実験。万一の場合あわてず、発生場所を119番に



「生活の一部にしよう火の点検」を合い言葉に、今日二十八日から三月十三日まで、火災予防運動が始まります。この運動期間中は「我が家の防火」として①火気使用場所の点検の習慣づけ ②外出、就寝前の火元の点検 ③老人、幼児、病人の就寝場所の点検 ④寝たばこの防

「街の防火」として①百貨店、ビル、病院、旅館などの安全点検②避難路と避難誘導の確保と火災時の、通報の徹底③たばこの投げ捨て防止を強化させます。

また、この期間中には、木造家屋密集地や一人暮らしの老人宅への防火診断、地震に対するアンケート調査、はしご車による避難訓練、防火ポスター展(市内各町会)を実施。

なお、初日の今日二十八日午前七時に市内一せいにサイレンを鳴らしますので注意を。

痛ましい火災を防ごう

ガスの取り扱いには特にご用心

失火誘う「不注意」

今年、神奈川県三浦市の大火をはじめとして、全国的に痛ましい火災が、連日報道されています。火に接する機会が多く、しかも、空気が乾燥する冬場は、一年中で一番火災が多く、財産はるか逃げ遅れて焼死する、悲惨な例も目立ちます。柏市は、ここ数年、発生件数は減少していますが、住宅が急激に増加している現状から、一たび火災が起これば、類焼の危険性が高く、被害も大きくなる要因もついています。こうした火災を防ぐには、わかりきったことながら「火事を出さないこと」が最も大切な予防方法。そこで最近多くなっている「ガス器具の取り扱い不備による火災」の原因を中心に、市消防本部に「防火」の具体策をさぐってみました。

一億六千万円が灰

昨年一年間で

市内で昨年起こった火災件数は百三件で、一昨年(百二十二件)に比べて十九件の減少。それでもほぼ三日に一件の割合で、市内に火災が起きていることになりました。損害額は約五百万円減って一億五千九百七十九万四千円が灰になっている計算です。

地区別では、やはり柏地区が一番多く五十三件。次いで土地区の二十四件で、これら市街地区と新興住宅地区が七割を占めています。原因別をみると、たき火の不

始末が二十件、ガス・石油風呂が十六件、子どもの火遊びが九件、プロパンガスの取り扱い不注意が八件、タバコの始末六件、ガス器具五件の順。

この順位は、過去二、三年間、ほぼ一致していますが、最近特に目立っているのが「ガス器具類の取り扱い不備」による失火。今年に入っても一月中の火災発生件数六件のうち、三件までがガス器具が要因となっています。

こうした原因について、市消防

本部では、「生活様式の変化で、ガス器具」が一般家庭に普及したこと。その反面、ほんの「ちょっとした不注意」が、事故や火災に結びつく特性をもっている」としています。

その裏付けとして「原因のほとんどが元栓の締め忘れと、使用中に現場を離れたという初歩的なミス」をあげ、日常生活の中の危険性を指摘しています。スイッチをひねれば簡単に使用できる反面、こうした危険性がひそんでいることも併せて考え直したいものです。

その具体的予防策は――

①点火する前にガスが漏れているか確かめる(ガス漏れがあった時は、火気を遠ざけ、窓を開放して販売業者に連絡) ②使用中は絶対に現場を離れない ③寝る前や外出前には確実に元栓を締める習慣をつけること ④元栓やガス器具とコムホースとの接続は必ずホースバンドで締める

「風呂釜は必ず水を確認し、異常燃焼していないかどうか調べる」これらが「火事を出さない大事なポイント」と話しています。

ひとたび火災が起これると、都市

化が進み空地が年々少なくなっている柏市では、建物の新建材使用とあって、大きな被害も予測されることから、同本部では「火事を予防する立場から、住宅密集地の防火診断、小中高等学校や工場、病院、中高層建築物などへの予防査察」に力を入りに取り組んでいます。

習慣づけよう火の点検

二十八日から火災予防運動



望楼を利用して人命救助訓練をする隊員 消防力の強化に努めています

家庭だばばママのための

子どもルーム入所見募集

市では留守家庭の児童が家庭的なふれあいのなかで、豊かな人間性をはぐくめるようにと「子どもルーム」を開設しています。五十年度も次のとおり入所希望者を募集します。○開設場所と定員 △柏第五小学校(二十名) △光ヶ丘婦人児童センター(三十名) △豊四季婦人児童センター(五十名)

対象は小学一年〜三年生
対象は小学一年〜三年生

名) ○対象 小学一年〜三年生
○開設時間 休日を除く毎日午後一時〜七時 ○申し込み 二月二十日〜二十八日まで市役所青少年課(63-2888)へ直接どうぞ

市民の声

窓口事務の改善を



山田清美 (主婦) 柏六八 一七

住民票を受け取るため、市民課窓口を訪れましたが、長い時間待たされました。また、市の職員が申請書を記入していますが、これは市民が書くのではないのでしょうか。何か不合理を感じました。本来の市民サービスである事務のスピード化をはかってほしいと思います。

「お答え」 申請書は、従来市民の皆さんに記入していただいておりますが、窓口前のホールが狭く、記載台がたいへん混雑することや記載上の誤り、不備などをなくすため現在の代筆方法に変更しました。

しかし、受け付けまでの時間がかかるため指摘のような投書が多寄せられていますので、目下

し通園可能で集団保育のできる三歳児(四月一日現在) ○保育期間 四月上旬から五一年三月まで月三回程度(八月は除く) 毎回午前九時〜十一時三十分。○申し込み 二月十九日と二十日の午前十時から午後四時まで豊四季婦人児童センター(66-5363)へ印刷と母子手帳持参の上どうぞ。

保育教室の入園見募集
市内に居住の三歳児が対象

豊四季台団地にある豊四季婦人児童センターでは、五十年三歳児保育教室の入園見を約四百名募集します。○資格 市内に居住

ジフテリアの接種は中止
今年の新入学児童

申請書の記入方法を再度検討しております。また、内部の事務処理も各種の器材を取り入れ、能率化を図ってまいります。(市民課)

節分にうれしいプレゼント

婦人児童センターで

二月三日は節分。この日「豆まき」を行う習慣があります。が、豊四季台団地にある婦人児童センターでは、二月一日「豆まき会」が開かれました。これは、昔からの行事である豆まきを、小さい子どもにも楽しんでもらおうと行われたものです。

豆まき



プレイルームで「豆まき」を楽しむお友だち

集まったのは、豊四季台団地のお友だちなど約二百五十人。豆まきの前に、交通指導員のお話があった。

ねえさんがたによる「豆まきの歌」などが演奏され、プレイルームという広い部屋でお友だちといっしょに合唱。演奏のあと、大げいのお友だちに囲まれ、部屋の中をウロウロするはかり。しかし最後に、お菓子や手づくりの紙バシなどみんなに投げられ、お友だち

現場レポート

一月十二日から
二月四日まで

△鈴木征彦さん(光ヶ丘二丁目) 一万円 △第二宣教パブテスト教会 三万円 △坂巻正明さん(豊四季) 石けん十二ダース △(株)東京製菓所柏工場互友会柏支部 一万円 △鶴岡耕蔵さん(中新宿二丁目) 六万円 △長谷川工務店とそのグループ社 四十万円

四月から老人大学

六十歳以上のかたへ

県では、四月に四年制の老人大学(六十歳以上を対象・通信教育)を開設する。○科目 園芸・造園科、陶芸科、生活科学科、総合福祉科 ○費用 教材費のみ負担 ○出願手続き 十七日〜三月八日まで県庁内老人福祉課(047-231-234)へ直接願書を持参。通信教育学部は千葉市新港二四四わんぱくランド内 財団法人県年金福祉協会老人大学校事務局へ願書を郵送し下さい。なお代理のかたでも結構です。

指圧枕をプレゼント

七十歳以上のお年寄りに

昨年、今谷上町の関口丑之助さん(七十歳)から市内の七十歳以上の老人に乾(いぬい)式指圧枕四千五百個が寄贈されました。市では、すでに対象者に配布しましたが、まだ届いてないかたは二月二十八日まで印刷持参の上、市役所厚生課(内線二九九)へお申し込み下さい。なお代理のかたでも結構です。

現場レポート

違反建築八十一件を摘発

市内の建築ブームは、四十八年十月ごろからやや下火になってきたものの、違反建築や悪質な宅造などは決して減ってはいない。軒と軒を接する新興住宅街。中には狭い敷地いっぱい建てた家と家の屋根がくっつき、雨どいの雨どいをつないで、一本の雨どいとして、下に雨を落としている。四十八年は四十六件であった。例らある。このような住宅を建てないよう、市役所建築課では毎週一回、県の指導により「建築パトロール」を行っている。昨年一年間の柏市の建築確認件数は三千四百九十七。これ以外にも無届けで建てられているものもありパトロールは市内全域を対象となる。「特に、建て売り住宅に違反が多いですよ」と建築課のYさん。四十九年中に、こうした違反建築を市内だけで、八十一件も摘発している。ちなみに

紺綬褒章を受賞

一千万円寄付の篠田さん

昨年十二月、社会福祉事業に一千万円の寄付をされた、逆井の篠田吉兵衛さん(七十歳)は、このほど国から紺綬褒章を受け、一月三十一日、柏市長から勲章と賞状が伝達されました。

テレビを見る時は はじめをつけて

「先生、うちの子はこたつにはいつてテレビばかり見て困ります」といったお友だちが聞かれます。たしかに子どもたちはこたつにはいつてテレビを見ているほうがおもしろいし、またそのために、ついだらだらと時間を過ごしていることが多いようです。しかし、学校から帰ってテレビを見るのが身体や心の緊張からの解放には効果的であり、番組によっては学習やしつけの面にも役立ち、友だちとの交際にも話題の種として欠かさないものでしょう。おそろく皆さんが心配していることは生活時間の乱れや受身的になること、思考力の低下や仮性近視などでしょう。

「先生、うちの子はこたつにはいつてテレビばかり見て困ります」といったお友だちが聞かれます。たしかに子どもたちはこたつにはいつてテレビを見ているほうがおもしろいし、またそのために、ついだらだらと時間を過ごしていることが多いようです。しかし、学校から帰ってテレビを見るのが身体や心の緊張からの解放には効果的であり、番組によっては学習やしつけの面にも役立ち、友だちとの交際にも話題の種として欠かさないものでしょう。おそろく皆さんが心配していることは生活時間の乱れや受身的になること、思考力の低下や仮性近視などでしょう。

おしごと

てんわ

出張所	66-3811
四季地	72-2702
光ヶ丘	31-5702
田中	31-6622
土	72-4802
水道部	66-2191
消防本部	67-2224
市民図書館	64-0119
市民文化会館	64-5346
第一清掃事務所	64-9141
第二清掃事務所	67-7045
	31-7900

バスで巡る柏の文化財
布施弁天など見学

○とき 二月二十五日午前八時五十分市役所玄関前集合(雨天中止) ○見学コース(午前九時〜正午) 布施弁天・弥生式復原家屋など ○申し込み 十七日午前八時半から社会教育課(内線二七三)へ電話か直接どうぞ。定員五十人。費用は無料

農委選挙人名簿の縦覧
二十三日から市役所

市選挙管理委員会では、農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行います。名簿に登録されていませんと、農業委員の選挙資格がなくなります。○とき 二月二十三日から三月九日の午前八時半〜午後五時(土・日も含む) ○ところ 市役所内選挙管理委員会事務局(67-2339)

在宅の重度身障者へ
郵便で不在者投票

このほど公職選挙法の一部が改正されて、三月一日から一般家庭に在る重度の身体障害者は郵便で不在者投票ができることになりました。不在者投票の方法などの詳しいことは、次号でお知らせします。

建築組合で包丁研ぎ
二十三日千代田町で

県建築組合連合会柏支部柏工(会長本吉喜正氏)では、奉仕活動として包丁研ぎ市価三百円を百円で発行します。売り上げ金は社会福祉事業に寄付されます。○とき 二月二十三日午前九時〜午後三時 ○ところ 千代田近隣センター前

国民年金手帳を改正
保険料は今月が納期

今まで皆さんが利用していた国民年金手帳の様式が改正され「年金手帳」という名称になりました。この「年金手帳」は、今後新しく国民年金に加入したかたに交付しますが、すでに加入しているかたは、今までの国民年金手帳を引続き利用していただきます。「年金手帳」は、将来、厚生年金や船員保険に加入した時そのまま使用することになり、一生を通じての年金の資格証明となります。

移動少年相談室開設
二十二日柏第二小で

○とき 二月二十二日午後一時〜五時 ○ところ 柏第二小学校 ○相談内容 お子さんについての悩みや心配ごとなど。

千葉県警察官募集
お早めに柏警察署へ

県警本部では、男子警察官を募集中です。○資格 中卒以上 ○申し込み 二月二十二日までに柏警察署(67-9118)へ(警務係)へ。

電気税徴収分を返還
東京電力から

東京電力では、電気税の取り過ぎ家庭に対して、昨年十二月から電気料金から差し引き精算しています。

職業訓練指導員講習会
受講希望者は商工課

県商工労働部では、五十年の職業訓練指導員講習の実施を計画しています。市役所商工課(63-7155)へ二月二十八日まで申し込みを。○職種 板金、配管、大工など ○受講資格 ①労働大臣が行う一級の技能検定合格者 ②免許職種の実務経験が十五年以上のかた

土地保有税の申告を
昭和四十九年中に柏市内の土地を五平方メートル以上取得されたかたは、二月二十八日ま